

# 医師は語る



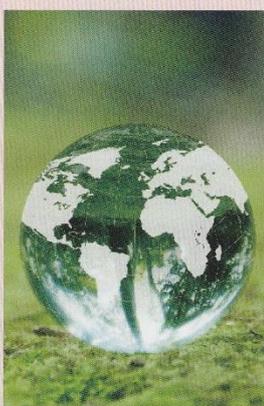
医療法人社団健翔会  
堀口医院 理事長  
堀口 裕

## 自然の恵みに感謝して生きる

「自然の恵みに感謝して生きる」  
「そういう考え方がとても大切です。私たちは自然の中に生かされていて、その恵みのお陰で元気に暮らすことができます。もし空気が無かったら生きていけませんか？「こんでもない！すぐに息絶えてしまいます。もし水が無かったら生きていけませんか？「そんなこと、とても考えられません。水なしに、どうやって喉の渇きを解消できましようか。」そして、もし食べ物が無かったらどうしますか？「毎日の食べる喜びを失うなんて、想像したこともありません。食べないと生きていけません。」などなど。なんと当たり前のことでしょうか。その当たり前前のことか、あまりにも日常的なために、つい有り難味を忘れてしまいます。空気が吸えて当たり前、水が飲めて当たり前前、食べ物、水を口でできて当たり前前になっていて、感謝の気持ちなど殆ど湧いてきません。そのた

めでしょうか、あちらこちらで空気は途方もなく汚れはじめ、水もひどく汚染され、食べ物も混入物でいっぱいになっています。そのことは、自分たちが健康的に生きることを、自分たちの手で阻んでいるのです。現状はとても深刻なのですが、でも遅くはありません。決して遅くはありませんので、私たち自身が解決すべきです。自分の子供たちや孫たちが、そして後世の人たちが永遠に健康的で暮らせる自然を残すべきです。その解決法は、それほど難しいものではありません。私たちは何かといえれば、難しく考えることが知的で、賢明で、優れていると考えがちです。しかし誰もが「そんなこと当たり前だよ」と思えるような、簡単なことから実行することが大切で、す。空気や水を汚さないようにすること、安心して食べられるような食べ物を作ること」です。そんな小学生の子供さんでも分かるようなことが大切なのです。でも実際はできていないのです。何故でしょうか。それは人の「心」がそうさせています。例えば「もっと利益を得たい！」、あるいは「蓄えてもなお不安がつり、もっと蓄えたい！」、そういう気持ちで湧いてきます。でも、それだけでは賢明な心とは言えません。皆が、互いに皆のことを、そして後世の

ことを思いやる心が必要です。  
さて、空気や水を汚さないようにすることは、それほど難しいことでしょうか。もし皆が足並みを揃えて、生活の質を少しだけ落とすことを前提に生活するならば、相当の環境汚染を減らすことになりす。例えば乗り物を乗り継いで、半日かかって目的地に着くところを、もし丸一日かかったとして、如何ほどの支障があるでしょうか。もし自分の稼ぎが、結構な金額になるところを、その半分だっただとしたら、自分の人生にどれほど大きな損失になるのでしょうか？ところで、私の小さな診療所に、毎日沢山の書類が届きます。そのうちの半分以上は、裏面が白紙になっています。それで目を通し終えたら、それを溜めておいて、作成する書類の下書きとして使うのですが、それでも一年が終わるころには、大きな段ボール一杯になっていきます。古紙として業者さ



## 皆で自然を取り戻そう

んに引き取ってもらえば済むことですが、それ以前に、余りにも使い放題と思いませんか。もし、皆がやり繰りをして、使う紙の枚数が少なくなっただとして、自分たちの生活にどれほどのダメージが起るでしょうか。より良い生活を求めて経済が発展することに、私はいささかの疑義もありません。しかしそのことが空や海や川、土壌を汚染して自然を壊すことにつながるならば、それは重大な問題です。何故なら健康被害をもたらして病人が増える社会にしてしまいうなら、人間の賢さはないと思えるからです。「皆が健康で楽しく過ごし、幸せな人生を送る。そして後世の人にも。」それが大事です。いくら一時的に経済が発展しても、病人を増やしてしまう社会は必ず活力を失い、確実に衰退します。自分たちの健康を守るために、自然の美味しい空気や水を頂き、害のない食べ物を食べる、それは余りにも当然すぎる行いなのです。最近多くの方々が、少しでも害のない食べ物を作ろうと努力して行きます。時に私財をなげうって行動している姿に、とても心打たれます。野菜や果物、稲やジャガイモ、豆、トウモロコシなど、極力薬を使わない生産物を目指していることは、本当に素晴らしいことです。

## 日常生活に電子を取り入れる

私は長年に亘りネガティブイオン(マイナスイオン)や還元電子治療の研究に携わってきました。ネガティブイオンは自然界の空気中の成分で、人の健康を守るために不可欠です。ネガティブイオンは「電子」を持った空気の粒ですが、人の身体の老廃物(酸化物質や酸性物質)を除去するために必須の成分です。しかし、工場や焼却炉、乗り物などから出る二酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物、活性酸素、フロンガス、ダイオキシン、粉塵など様々な有害物質が空気を汚染しています。そのため大切なネガティブイオンもどんどん減っています。また自然の水や食べ物(例えば緑黄色野菜や果物、青魚)の中には、酸化作用の成分がとでも多く含まれ、ネガティブイオン同様に身体の老廃物を除去するのに必須であります。酸化物質もまた、「電子」を持っています。しかし、今や水や食べ物も汚染されはじめ、酸化作用の低下により健康維持が難しくなっています。

サプリメントや健康補助食品などで補うこともしばしばですが、それでも十分な効果が得られません。大気中にネガティブイオンをすくさま増やすことは、正直不可

能です。そこで、せめても個人の生活空間にネガティブイオンを増やすことが必要です。そこから「ネガティブイオン発生器」が誕生しました。また、水や食べ物から汚染物質を除去し、酸化作用を回復させることは困難です。むしろ酸化作用の本質である「電子」を、直接身体に補充することが最短の方法です。これが「還元電子治療」です。環境汚染の深刻さを考えれば誠にささやかですが、皆さんの健康維持に役立つことを願っています。

### 【堀口裕先生プロフィール】

北海道出身。川崎医科大学医学部卒業。一九九二年香川県坂出市で医療法人社団健翔会堀口医院を開院。現在堀口医院理事長兼院長を務める。世界で初めて細胞の中を調べる「細胞内検査」を独自に考案され、世界各国で特許を取得。またその細胞のコンディションを取り戻すための「還元電子治療」を独自に開発。二〇一一年五月、世界中医薬学会連合会、自然療法研究専門委員会、副会長に就任。現在は、病気の根を調べる「自己防御力診断」と病気の根を治療する「還元電子治療」を駆使し、全国で一万六千人以上の患者の治療に取り組み傍ら、「根元の医療」と呼ばれる新しい医療を推進し、全国で講演活動を行っている。